



今月の主な内容

- ◆ 活躍！更別農業高等学校生
- ◆ 令和5年度決算報告
- ◆ 保健だより拡大号
- ◆ 村のわだい
- ◆ 村からのお知らせ

P 2 ~ 4
P 6 ~ 9
P 14 ~ 15
P 16 ~ 17
P 20 ~ 21

表紙の風景

9月24日、更別農業高等学校農場横の特設会場で今年もひまわり迷路オープニングセレモニーが開催。テープカットのあとは生徒と招待された小学生が「さらのうさいこう」と書かれた迷路を走り抜けました。

2

東北北海道連盟実績発表大会 プロジェクト発表「Ⅱ類」

発表題名：規格外品の可能性を求めて

発表者：増地 早佳江さん（生活科学科）

補助者：山本 智寛さん（生活科学科）、竹田 龍成さん（農業科）、阿部 大心さん（農業科）

【発表内容】

温暖化により規格外白菜が大量発生し、経営面の損失だけでなく、廃棄時も環境負荷を与えていることが明らかとなり、そこで規格外白菜を活用した商品開発に着手しました。規格外白菜・更別村産のスモモ・先輩方が開発した金時豆ビネガーを使用した「白菜とスモモの甘酢漬け」を開発。さらに商品販売に向け株式会社リプロール様と協力し販売価格を検討しました。開発した商品は、地域資源や環境に配慮した点が評価され、東京ビッグサイトで開催された全国漬物グランプリで準グランプリを受賞しました。



東北北海道大会で優秀賞
全道で8年ぶりに優秀賞を受賞

～生徒のコメント～

今回の発表を通して、村内で発生する廃棄野菜の有効活用について、より深く考えるきっかけになりました。また、ほかの学校の発表を聞くことで、今後どのような問題に着目し、それを解決するために、どんな手段があるのか、勉強することができました。現在は、新たな規格外野菜を活用した加工品開発をしているため、更別村に恩返しができるように活動を続けていきたいです。



<後列左から>

乾菜々花さん、松岡佑さん、阿部大心さん、鬼頭凱星さん、松金秀治さん、酒井祐希さん、坂本悠貴さん、齋藤義輝さん

<前列左から>

竹田龍成さん、山本智寛さん、永井奏音さん、増地早佳江さん、佐々木和也さん、酒井歩美さん、伊藤綺更さん、田中清衣奈さん

本村にある高等学校、北海道更別農業高等学校。

今年度、更別農業高等学校農業クラブの生徒の皆さんが、東北北海道実績発表大会および意見発表大会の全ての分野で優秀賞を受賞し、8月に開催された全道大会（8月21日～23日実績発表大会：岩見沢市、8月28日～29日意見発表大会：美幌町）へ出場しました。

今月号では、生徒の皆さんが「更別村」への思いを持って取り組まれ、8月の全道大会で発表した取組をご紹介します。

3

東北北海道連盟実績発表大会 プロジェクト発表「Ⅲ類」

発表題名：さらべつ村味力UPぶろじえくと

発表者：佐々木 和也さん（生活科学科）、乾 菜々花さん（生活科学科）

補助者：酒井 祐希さん（生活科学科）、齋藤 義輝さん（生活科学科）

【発表内容】

「更別村のおいしいを広めたい」との思いから、平成28年度から活動し、更別村と北海道エア・ウォーター・アグリ株式会社様と連携し、レトルトカレー「さらのうキーマ」と「さらのうREDキーマ」を共同開発しました。普及に向け、十勝管内のみならず、阪急うめだ春の北海道物産大会（大阪）や全国農業高校生 HANASAKA 収穫祭（東京）などで販売活動を行い、また、味の特徴をわかりやすく表現するため、市販品と比較した早見表を作成。さらに、社会貢献活動として、令和6年1月に発生した能登半島地震のチャリティ販売会を開催し、義援金を寄付しました。



東北北海道大会で優秀賞
を受賞

～生徒のコメント～

私たち加工分会Bは、特産品の開発とレトルトカレーの普及活動に取り組んでいます。コロナ禍で新商品の開発ができなかったため、イベントの参加やチャリティ販売会を行いました。更別村の大手亡豆・金時豆が作付面積、生産量ともに日本一であることを知らない方々も多いことから、今までの活動を含め、これからの活動でより多くの人に認知してもらえたら嬉しいです。



1

東北北海道連盟実績発表大会 プロジェクト発表「Ⅰ類」

発表題名：持続可能な「酪農環境」と「酪農経営」に向けた挑戦

発表者：松岡 佑さん（生活科学科）、永井 奏音さん（農業科）

補助者：松金 秀治さん（農業科）、鬼頭 凱星さん（農業科）

東北北海道大会で優秀賞
を受賞

【発表内容】

飼料価格の高騰・労働力不足・家畜伝染病の発生など、酪農業を取り巻く環境が悪化している現状を踏まえ、「酪農環境」と「酪農経営」の改善に向けて研究しました。

「酪農環境」については、家畜衛生の改善に向けた防獣ネットの設置や、労働改善に向けた分娩カメラを設置、効果を検証しました。「酪農経営」については、飼料自給率の向上による経営の安定化を図るため、アグリサポートさらべつ様と協力し、飼料用トウモロコシの生産およびサイレージ調製に挑戦しました。



～生徒のコメント～

今回の実績発表大会では、牛の伝染病予防・アニマルウェルフェアに配慮した飼養管理・飼料価格の高騰・労働者の労働時間削減など、現代の酪農業の課題として挙げられるものについて取り組んできました。ペットカメラを使用したり、分娩カメラや防獣ネットを設置するなど、「私たち高校生でもできること」を中心に取り組みました。今回の発表内容を普及できるように、活動していきますので、応援をよろしくお願いします。



更別農業高校ニュース

ひまわり迷路が今年も完成

実習部長 教諭 原 義幸

9月24日、更別農業高校の圃場で「令和6年度ひまわり迷路」オープニングセレモニーを開催しました。2年前の「70周年記念アート」、昨年初めて実施した「迷路」に引き続き、今年度も三菱マヒンドラ農機様のご協力で、スマート農業技術を活用した面積60aの「ひまわり迷路」を作ることができました。約15万本のひまわりが咲き10月6日まで一般公開の予定です。

セレモニーには、西山村長をはじめ9名の来賓が来てくださいました。更別および上更別小学校の児童、シルバーハウジングの入居者の皆様も参加してくれ、さらべつかしわ太鼓保存会の方々に指導して頂いた生徒が太鼓演奏を披露しました。セレモニーのあとは、本別町前田農産様のポップコーン、本校産のジャガイモのフライドポテトを提供しました。今年も更別村の皆さんと感動を共有でき良かったです。

また、山内組様には、3年連続で「見晴台」を設置して頂きました。ありがとございます。迷路の文字は「さのつさいこう」です。ぜひ、見晴台から眺めてください。

そのほか、迷路には、真鍋庭園様から借用したハートベンチなど、写真撮影のスポットが数カ所あります。



す。ぜひ迷路を歩いてみてください。

4

東北道連盟実績発表大会 プロジェクト発表「クラブ活動」
発表題名：ともに～スーパービレッジな地域と築く、持続可能な更農農クの歩み～
発表者：酒井 歩美さん（生活科学科）、田中 清衣奈さん（生活科学科）
補助者：伊藤 綺更さん（生活科学科）、坂本 悠貴さん（生活科学科）

東北道大会で優秀賞
全道で24年ぶりに優秀賞を受賞

【発表内容】

「地域の魅力や課題について考えている」生徒が少ないことが課題として挙がり、3月にリーダー研修会を開催し更別SV構想やコミナスの取組についての学習や、ICTを活用した農業学習課題の配信、人前で話すことが苦手な生徒が多いことからFMJAGAの栗谷様を招いた「意見の伝え方講演会」を開催しました。また、緑肥用ヒマワリを活用したヒマワリ迷路の制作にも挑戦し、さらべつかしわ太鼓保存会様とともにセレモニーを成功させました。その結果、各種農業クラブ大会で優秀な成績を収め、「地域について考えている」生徒も増加しました。



～生徒のコメント～

農業クラブ執行部は、日々のクラブ活動やリーダー研修会で、村の魅力や持続可能な農業クラブについて学習し発表。学習の際には、村の方々にとても協力していただきました。その結果、村の魅力を伝えるとともに、優秀賞を受賞することができとてもうれしかったです。今後も村や生徒に貢献できるように頑張りたいです。



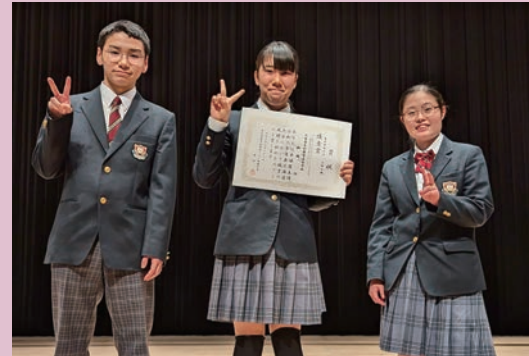
5

東北道連盟意見発表大会「分野Ⅲ類」
発表題名：ウェルフェアからウェルビーイングな社会へ～更高生だから気づけたこと～
発表者：松岡 佑さん（生活科学科、写真中央）

東北道大会で優秀賞を受賞

【発表内容】

更別農業高校で農業と介護福祉について学んでいる。地域交流では、「いつもありがとう」と温かい言葉をかけていただける。また更別村のSV構想やコミナスの取組について学習し、人と人とのつながりの重要性を学んだ。これらの経験を通して、これからの時代は、「生活の質を保証する社会福祉ウェルフェア」だけでなく、「誰かの役に立てるという幸福感を高める社会福祉ウェルビーイング」が求められると感じた。そこで更別村をフィールドに、地域産業や社会をよく知る高齢者とともに運営する、フットパスの実施についてのプランを考えた。



～生徒のコメント～

高校生活で、地域住民のために活動するコミナスのことを知り、「私も更別村で、何か人の役に立てることをしたい!」と考えるようになり、フットパスの実施プランについて発表しました。全道大会では入賞できませんでしたが、全道各地から集まった農業高校生の素晴らしい意見を聞くことができ、良い経験になりました。今後も、更別村の住民や、人の役に立てるよう、卒業後も頑張りたいと思います。



letter from Takeshi

村長室 だより

NO.94

多くの意見・要望を村政に！



子どもからお年寄りまで笑顔と笑い声があふれ、一人ひとりが輝く村！

「地域の持続的発展を考える自治体連絡会」を設立

8月26日（月）、3年前に今後10年間の過疎地域指定継続が決まった道内11町村が札幌市に集まり、「地域の持続的発展を考える自治体連絡会」を設立しました。昭和45年以来、議員立法により五次にわたり制定された現行の「過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法」（以下、措置法）は、令和3年3月に成立、4月から施行されています。

当初、本村も過疎指定解除となる予定でありましたが、要件が緩和され、かつつじて10年間の継続・延長が決まりました。

今回、同じような状況下であった道内11町村が、次の指定決定までの6年間を通して措置法の指定継続に向けた取組を進めなければならぬとの認識から、共同して「自治体連絡会」を発足し、中央要請と研修、情報の共有を行い、一致団結して取組を強化していくことを確認しました。

～子どもからお年寄りまで
笑顔と笑い声があふれ、
一人ひとりが輝く村～

【会の目的】
措置法に関し、過疎対策事業について研修などを通じて理解を深めるとともに、情報共有等による連携を深め、過疎地域の振興を図る。

【構成団体】
新篠津村・ニセコ町・留寿都村・共和町・長沼町・月形町・鷹栖町・猿払村・鹿追町・更別村・鶴居村の計11町村で構成。その他、希望する市町村があれば、適宜参加を認める。

【取組内容】
従前から行っている過疎関連事業の報告に関する上京のほか、必要に応じて過疎対策事業に係る研修会等に取り組む。

【役員体制】
会長1名、副会長1名、幹事1名、監査1名。
*令和7年度は、鶴居村の大石村長が会長を務めることとなりました。

【負担金】
年5万円。
過疎地域の指定を受けると、過疎対策事業の運用ができ、元利償還の70%が国より交付税措置されることから、有利な財源として様々な施策に活用することができます。

さらに、自治体の財政負担も大きく軽減されることから、過疎地域の指定は、とても重要な要件であり、様々な施策が可能となります。

前回、指定解除の動きに危機感を持ち、数年にわたり中央要請を繰り返してきた現11の自治体とともに、決して手をこまねくこと無く力を合わせ、英知を結集して、再び指定継続が実現するよう、残された6年間の頑張りを活かすことが求められています。

状況は、かなり厳しいですが、仲間の自治体と連携して前進してまいります。

用語説明

【村債】

大きな事業を行うときなど、多額の出費をするときに国や銀行から借り入れるお金

【地方交付税】

国が所得税などの国税の一定割合を自治体の財政状況などに応じて交付するお金

【地方譲与税】

自動車重量税など国税として徴収した後に譲与されるお金

【物件費】

施設の光熱費や村の総括的な事務に使われるお金

【扶助費】

児童手当や各種医療費の補助など社会保障制度の一環として支払われるお金

【補助費等】

特定の目的で行われる事業に対して村が補助するお金

【公債費】

村債（借金）の返済や利息の支払いに使うお金

歳出【科目別】

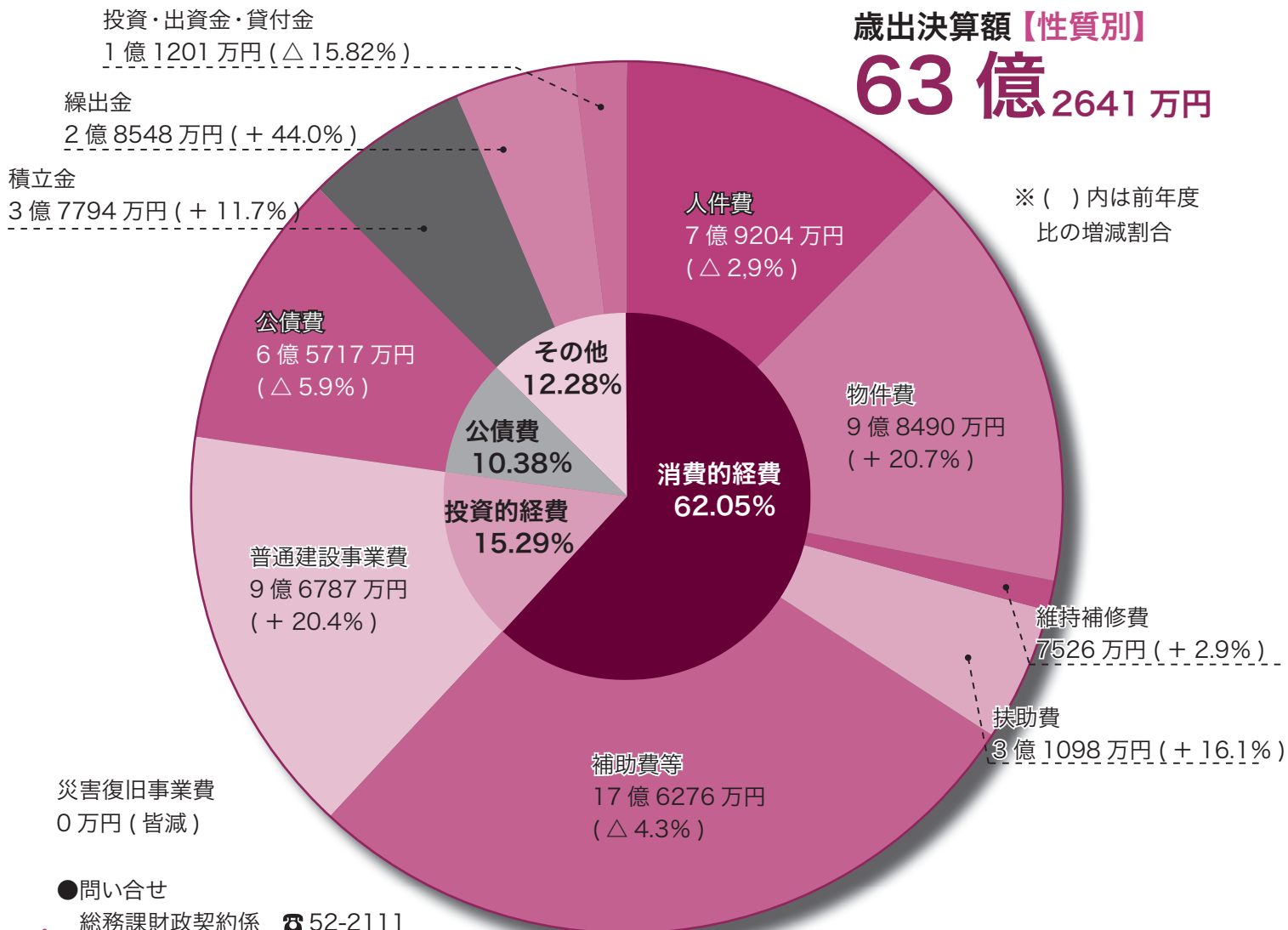
科 目	令和5年度 決 算 額	村 民 1人あたり
議 会 費	5075 万円	1 万 6329 円
総 務 費	20 億 6240 万円	66 万 3580 円
民 生 費	7 億 8991 万円	25 万 4153 円
衛 生 費	4 億 4641 万円	14 万 3634 円
労 働 費	560 万円	1801 円
農林水産業費	7 億 1134 万円	22 万 8873 円
商 工 費	1 億 3746 万円	4 万 4229 円
土 木 費	6 億 2141 万円	19 万 9938 円
消 防 費	1 億 7592 万円	5 万 6604 円
教 育 費	6 億 6165 万円	21 万 2885 円
災 害 復 旧 費	0 万円	0 円
公 債 費	6 億 5717 万円	21 万 1444 円
諸 支 出 金	639 万円	2055 円
合 計	63 億 2641 万円	203 万 5525 円

※村民1人あたりの数値は、決算額を令和6年4月1日現在の人口3108人で割ったものです。

歳出決算額【性質別】

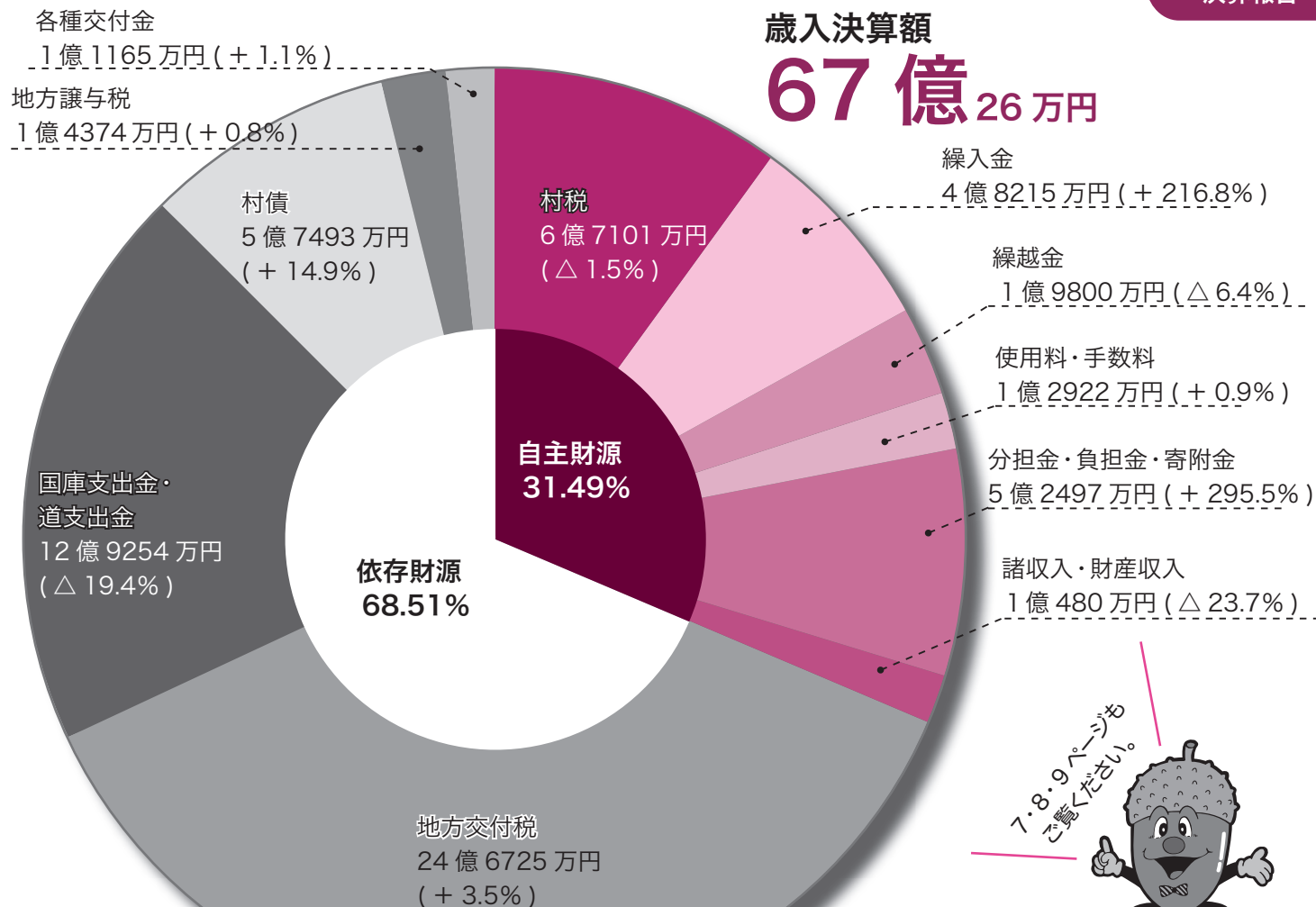
63 億 2641 万円

※（ ）内は前年度比の増減割合



歳入決算額

67 億 26 万円



※（ ）内は前年度比の増減割合

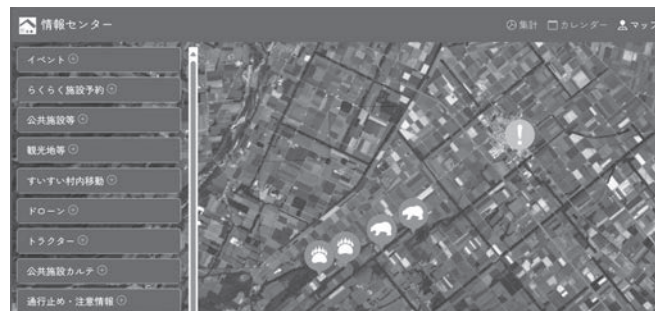


一般会計

歳入総額は67億26万円で、前年度比5億1685万円、8・4%の増となりました。

歳出総額は63億2641万円で、前年度比3億4099万円、5・7%増となり、歳入・歳出ともに主にふるさと納税に伴い増加しています。主な事業として、更別スーパビレッジ構想推進事業5億991万円、都市空間情報デジタル基盤構築支援事業3999万円（前年度繰越含む）、地方創生テレワーク事業3000万円を実施しました。財源として、デジタル田園都市国家構想推進交付金3億9191万円、まち・ひと・しごと創生交付金4124万円、都市空間情報デジタル基盤構築支援事業補助金1999万円を活用し、一般財源の負担は3事業合わせて1億3375万円となりました。また、公共施設の空調設備設置工事、道路・橋りょう整備や道営事業（負担金を支出）など、生活インフラ・基盤整備も引き続き実施しています。

歳入決算額から歳出決算額を引き、翌年度へ繰り越すべき財源を除いた実質収支額は、2億5955万円となりました。



都市空間情報デジタル基盤構築支援事業（3Dマップ） 3999万円

令和5年度決算を報告します

～村の家計簿をお知らせします～

9月に行われた第3回議会定例会で、令和5年度の決算が承認されました。皆さんが毎月の家計を目的ごとに分けて管理しているように、村でも年間の予算を「一般会計」と「特別会計」、「企業会計」という3つの財布に分けて管理しています。この財布に入ってくるお金は、皆さんの納めた税金や国・北海道からの交付金などです。

昨年度の決算について、地方自治法第233条第6項により、お知らせします。

●特別会計

特別会計とは、保険料など特定の財源をもとに特定の事業を実施するために、一般会計とは別に経理する会計です。

歳入合計

15 億 8004 万円

歳出合計

15 億 7468 万円

●企業会計

民間企業のように、利用料金を中心に事業を運営する会計です。

簡易水道事業と公共下水道事業は、平成 30 年度より地方公営企業法適用の企業会計としました。

【収益的収支】

人件費や水道料金など事業経営に関する収支

【資本的収支】

建設改良費や企業債など施設整備に関する収支

会 計 名	歳 入 (前年度比)	歳 出 (前年度比)	差 引 額
国 民 健 康 保 険 事 業 勘 定	5 億 6854 万円 (+ 4524 万円)	5 億 6839 万円 (+ 5363 万円)	15 万円 (△ 839 万円)
国 民 健 康 保 険 診 療 施 設 勘 定	5 億 4007 万円 (+ 1 億 7664 万円)	5 億 3997 万円 (+ 1 億 7664 万円)	10 万円 (± 0 万円)
後期高齢者医療事業	6000 万円 (+ 155 万円)	5956 万円 (+ 119 万円)	44 万円 (+ 36 万円)
介 護 保 険 事 業 事 業 勘 定	4 億 902 万円 (+ 1103 万円)	4 億 456 万円 (+ 1069 万円)	446 万円 (+ 34 万円)
介 護 保 険 事 業 サービ事業勘定	241 万円 (△ 9 万円)	220 万円 (△ 11 万円)	21 万円 (+ 2 万円)
合 計	15 億 8004 万円 (+ 2 億 3437 万円)	15 億 7468 万円 (+ 2 億 4204 万円)	536 万円 (△ 767 万円)

簡易水道事業会計	収 入	支 出
収益的収支	1 億 5478 万円	1 億 5270 万円
資本的収支	9894 万円	1 億 4830 万円

公共下水道事業会計	収 入	支 出
収益的収支	1 億 4411 万円	1 億 8056 万円
資本的収支	1 億 499 万円	9860 万円

健全化判断比率・資金不足比率を公表します

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、「健全化判断比率」と「資金不足比率」の公表が義務付けられています。

村の令和 5 年度決算では、すべての基準を下回る比率となり、健全段階となりました。

■健全化判断比率

健全化判断比率は 4 つの指標に照らし合わせ、「健全段階」、「早期健全化段階」、「財政再生段階」の 3 段階で財政状況の健全度が測られます。

指標名	比 率	早期健全化基準	財政再生基準
実 質 赤 字 比 率	－ (※ 1)	15.0%	20.0%
連結実質赤字比率	－ (※ 1)	20.0%	30.0%
実質公債費比率	6.4%	25.0%	35.0%
将 来 負 担 比 率	－ (※ 2)	350.0%	

■資金不足比率

資金不足比率は、村が運営する公営企業の会計ごとに比率を算出して財政状況の健全度が測られ、いずれの数値も大きいほど財政状況が悪いということになります。

会計名	比 率	経営健全化基準
簡 易 水 道 事 業 会 計	－ (※ 1)	20.0%
公 共 下 水 道 事 業 会 計	－ (※ 1)	20.0%

※ 1 算出数値が黒字で公表数値がないため「－」を記載しています。

※ 2 借金返済の財源が将来負担すべき額を上回っており、公表すべき数値がないため「－」を記載しています。

【実質赤字比率】

一般会計などの赤字の程度を指標化し、財政運営の深刻度を示すもの

【連結実質赤字比率】

全会計の赤字や黒字を合算し、全体としての赤字の程度を指標化し、運営の深刻度を示すもの

【実質公債費比率】

借入金の返済額などが、村税、普通交付税などの一般財源となる収入の額に対してどの程度の割合となっているか、実質的な公債費の負担の程度を示すもの

【将来負担比率】

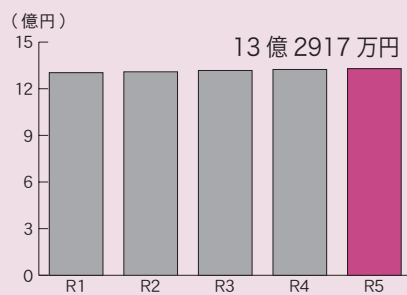
一般会計の借入金や将来支払っていく可能性のある負担など、現時点での残高の程度を指標化し、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示すもの

【資金不足比率】

公営企業の資金不足を料金収入の規模と比較して指標化し、経営状況の深刻度を示すもの

貯金【積立金】

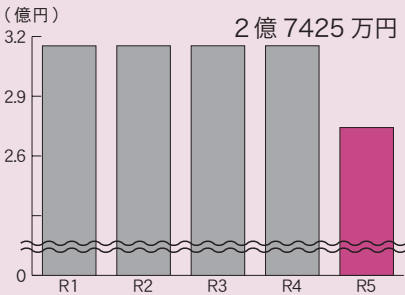
北海道備荒資金組合積立金



今後の大規模災害や村政運営に備えて積み立てるものです。

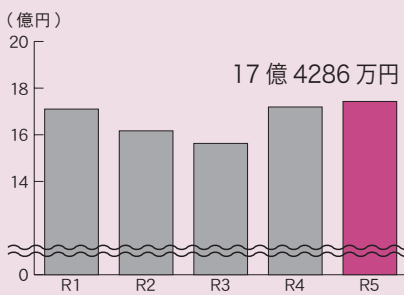
配分金 523 万円を積み増しました。

減債基金



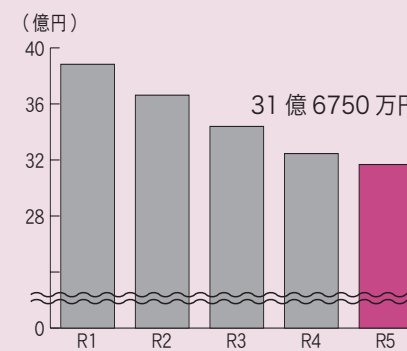
1035 万円を積み立てた一方、村債の繰上償還のため取り崩し、残高は 4110 万円減の 2 億 7425 万円となりました。

財政調整基金



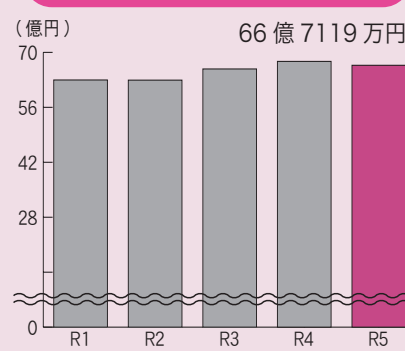
前年度繰越金の 2 分の 1 (9452 万円) などを積み立てた一方、財政運営のため 7081 万円を取り崩し、残高は 2375 万円増の 17 億 4286 万円となりました。

借金【村債残高】



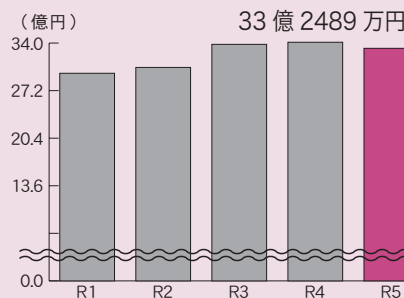
新たに借り入れた村債 (5 億 7493 万円) が償還した額 (6 億 5305 万円) より少なかったため、残高が 7812 万円減少し、31 億 6750 万円となりました。

貯金【一般会計+備荒資金】



村の積立金 (一般会計の基金と備荒資金の合計) の総額は前年度比 9897 万円減の 66 億 7119 万円となりました。

その他特定目的基金+土地開発基金



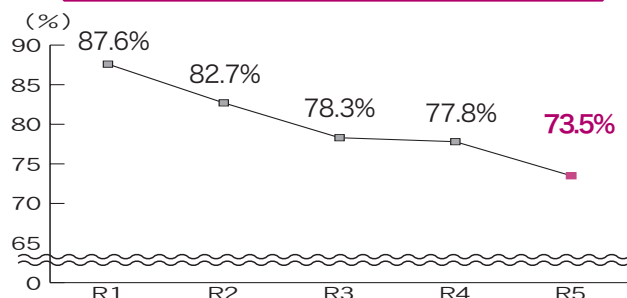
村内外の多くの皆様よりいただいた寄付金、今後の公共施設の建設・大規模改修等に備えた公共施設等整備基金の積増金や預金利子を合わせ 2 億 7302 万円を積み立てました。一方、各事業に活用するため 3 億 5988 万を取り崩し残高は 33 億 2489 万円となりました。

交際費の内訳

令和 5 年度に使われた総務費における交際費の内訳をお知らせします。

項目	件数	金額	備考
香料供花料	41 件	41 万円	村内 38 件 村外 3 件
東松島市慰霊祭関係	1 件	2 万円	追悼式供花
総会などの祝い酒など	21 件	9 万 1947 円	総会、祭典、式典など
その他	10 件	5 万 3408 円	見舞金、土産、賞品など
合計	73 件	57 万 5355 円	

財政のゆとり【経常収支比率】



村税や地方交付税など経常的に収入される使途の制限のない一般財源が、人件費など固定的に支出される経常的歳出にどの程度充てられているかを示す比率で、財政の弾力性を測る指標です。

一般的に 75% 以下であることが望ましいとされています。

「書かない窓口」実施中！

住民票などの証明書を取得する際に、役場の窓口で記入する「申請書」。村民の皆さんにとっては内容が難しかったり、どこに何を書けば良いのかわかりにくいなど、窓口での記入の時間や時間もかかっていました。

そこで村では、皆さんの負担を減らすため、専用のシステム導入により『書かない窓口サービス』を行っています。

◆対象となる証明書

- ・住民票の写し
- ・印鑑登録証明書（本人・世帯員）
- ・戸籍証明書（本人・父母や子など直系親族）

◆必要なもの

- ・マイナンバーカード
- ・印鑑登録カード（印鑑登録証明書を申請される場合）

◆手続きの流れ

- ①マイナンバーカードを提示して本人確認。
- ②職員と必要書類を確認。
- ③職員が申請書の作成および証明書を印刷。
- ④発行手数料をお支払いいただき、証明書を受け取る。

◆その他

村外在住の方や委任状が必要となる方、戸籍の第三者請求を希望される方などは、従来どおり申請書に記入いただく場合があります。



●問い合わせ
住民生活課戸籍窓口係 ☎52-2112

マイナンバーカード 使って便利に！

本村に住所がある方は、マイナンバーカードを活用し、全国のコンビニのマルチコピー機で住民票と印鑑証明書を取得することができます！土日祝日も含め、毎日6:30～23:00までご利用いただけますので、ご利用ください。（戸籍証明書は不可）

超なまら本気スマート農業

◆農業 ICT ～土採取で土壌調査簡易に～

8月6日、更別村スーパービレッジ構想「超なまら本気スマート農業」事業の一環で、更別村 ICT 農業活用協議会（会長、JA さらべつ梶浦純二代表理事組合長）による土壌採取実証実験を、関係者が見守る中、ふるさと館旧試験ほ場で実施されました。

土壌採取は、土壌の状態を知るため定期的に各農場で実施が必要で、1haあたり5か所以上の採取をすることとなります。手作業で採取する場合、おおよそ1人で30分から1時間程度の時間を要するため、持続可能で効率のよい採取方法の検討を試みるため、今回の実証実験の実施となりました。

今回実証実験では、専用開発された機器をドローンに取り付け、ドリルで深さ20センチまで土を掘り、サンプルを採取しました。今後、改善点を確認しながら、実用へ向け取組が進められる予定です。



●問い合わせ
企画政策課スーパービレッジ推進室
☎52-5252

スーパービレッジ構想
100歳までワクワク
世代を超えてみんなつながり合う
幸せな地域 更別村
SBIS

コミナス通信 vol.28

コミュニティナースが住民のみなさんと
関係づくりを進めています。



毎週木曜日の午後は活動拠点の福祉の里温泉のロビーに滞在！お気軽にご相談ください。

2022年から村に移住し、村が掲げる“100歳までワクワク働けてしまう奇跡の農村”を作るべく、高齢者の方々の“楽しい”や“嬉しい”の瞬間を一緒にしています！コミュニティナース（以下「コミナス」という。）は医療資格に関わらず、暮らしの中で誰もが誰かの元気を応援できるつながりをつくりまします。

勢雄老人クラブ長寿会に参加

8月19日（月）に勢雄区の長寿会にお招きいただき、皆さんとモルック、ぼっちゃ、トランプを行いました。白熱した試合が繰り広げられ、「久しぶりにこんなに笑ったわ」という嬉しい感想を頂きました。また、会の終了後にはひと夏のスイカをご馳走して頂きました。



●問い合わせ
企画政策課スーパービレッジ推進室 ☎52-5252

サンデーズカフェアフリカ編開催

8月31日（土）のサンデーズカフェは、JICA（国際協力機構）とコラボレーションし、「アフリカ」をテーマに開催いたしました。2020年から「生涯活躍のまちコーディネーター」として更別村で活動しておられた石井優子さん、海外協力隊アフリカでの活動経験がある古茂田紫乃さん、ザンビアで研修をされた十勝の先生方によるトークコーナーやアフリカの布を使ったワークショップ、現地のコーヒーとお菓子の提供など、アフリカを身近に感じることのできる企画盛りだくさんでした。当日は70名ほどの方々にお集まりいただき、大変盛り上がりしました。



（株）CNC 更別事業所 ☎070-7568-2493

～10月は里親月間です～ あなたも里親になりませんか？

10月は里親月間です。里親制度は、さまざまな理由により家庭で暮らせなくなった子どもを家族の一員として家庭に迎え入れ、暖かい愛情をもって育てていく児童福祉法に基づく制度です。里親は、特別な資格は必要なく、いくつかの要件と研修受講で登録が可能です。

地域の子どものために何か協力したいという想いがある方は、お気軽にご相談ください。

<里親の条件など>

◆里親の迎え入れ方

養育里親と養子縁組里親があります。

◆里親の要件

子どもへの理解と愛情があり、経済的に困窮していない、欠格事由に該当しなく、所定の研修を受講した方です。

◆対象の子ども

親と一緒に暮らすことのできない0歳～18歳未満の子どもです。

◆養育期間

数日・数か月の短期間から自立するまでの十数年など、子どもの状況によります。

◆申し込み・制度に関する問い合わせ

北海道帯広児童相談所 ☎22-5100



●問い合わせ
子育て応援課子育て応援係 ☎53-3700

年末調整・確定申告の電子化を活用しよう！

年末調整と確定申告が令和4年から『電子化』され、申告書の手書き不要や、金額の自動計算など、とても便利になっています。電子化を活用するには事前準備が必要となりますので、お知らせします。

年末調整	これまでの方法	保険会社から送付された保険料控除証明（ハガキなど）を基に、従業員の方が手書きで保険料控除申告書を作成し勤務先に書面で提出。
	電子化を活用すると	保険会社から電子データで保険料控除証明書が従業員の方に送信され、従業員の方は国税庁が提供する「年調ソフト」などの対応ソフトウェアにデータを取り込み各種控除申告書をデータ作成、そのデータをメールなどで勤務先に提出。

- ◆データを給与システムに取り込む場合、勤務先の給与システムが、データを取り込みに対応している必要があります。
- ◆従業員の方が保険会社等から取得する控除証明書等データについては、保険会社等のウェブサイトから入手する方法のほか、マイナンバーカードがある方はマイナポータルを通じて一括取得することができます（マイナポータル連携）。利用するためには事前設定が必要となりますので、詳しくは国税庁ホームページ（※1）をご覧ください。

確定申告	自宅で申告	マイナンバーカードと、カード読取対応のスマートフォンかパソコンがあれば、ご自宅で確定申告ができます。早めにマイナンバーカードを取得し令和6年分の確定申告はご自宅でスマホで行いましょう！詳しくは国税庁ホームページ（※2）をご確認ください。 ※マイナンバーカードがない場合、暫定的な対応として、税務署でIDとパスワードの発行を申請することで自宅での確定申告が可能です。
	役場で申告	役場で申告する場合、紙ではなく電子データで税務署に提出する「電子申告」を推進しています。電子申告には申告者の「利用者識別番号」が必要となるため、役場での確定申告を予定されている方は事前に取得ください。既に取得済みの方は、「利用者識別番号」が分かる書類を持参ください。取得していない方は、国税庁ホームページ（※3）にアクセスし必要事項を入力すると「利用者識別番号」を取得できます。忘れないように保存または印刷してください。 ※ご自身での取得が難しい場合、役場で取得の補助をしますので、ご相談ください。

国税庁ホームページアドレス

- （※1）<https://www.nta.go.jp/taxes/tetsuzuki/mynumberinfo/mynapo.htm>
（※2）<https://www.keisan.nta.go.jp/kyoutu/ky/sm/top>
（※3）<https://www.e-tax.nta.go.jp/todokedesho/kaishi3.htm>

●問い合わせ

帯広税務署 ☎ 24-2161
住民生活課税務係 ☎ 52-2112

◆家屋を新築・増改築した場合

対象となる家屋（新築・増改築した住宅や倉庫など）の工事が終わり次第、職員が家屋評価に伺います。家屋評価は引越後の実施も可能ですが、実際に家の中に入りクローゼットなどの中も確認します。工事が終わり次第、担当までご連絡ください。

◆家屋を取り壊した場合

家屋を取り壊した後は、家屋情報の手続きが必要です。家屋異動届の提出が必要となるなど、家屋によって手続きが異なります。取り壊した場合はご来庁いただくか、住民生活課へご連絡いただき手続きをご確認ください。

●問い合わせ

住民生活課税務係

☎ 52・2112

家屋を新築・増改築・取り壊した方は手続きが必要です！

固定資産税は毎年1月1日現在の所有状況で課税されます。令和6年に新築・増改築した家屋は、家屋評価を行い税額を算定する必要があります。また、取り壊した家屋は課税台帳から家屋情報を抹消する必要があります。次に当てはまる方は手続きをお願いします。

また、職員は村内を巡回し、新築や取り壊した家屋をできるだけ把握するよう努めています。場合によっては、連絡なく敷地内に立ち入り確認することもあります。適切な課税を行うためですので、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

令和6年に新築・増改築された方、また取り壊しをされた方は、12月までにお手続きをいただくことで、1月から課税台帳の異動を行います。お気軽にご相談ください。



インフルエンザ予防接種のお知らせ

今年もインフルエンザの予防接種が始まります。ワクチンの供給状況により、お申し込みいただいてもすぐに接種できない場合がありますので、ご了承ください。

●実施期間と曜日

10月16日（水）～12月20日（金）
毎週水・金曜日（※火曜日は要相談）

●実施時間と場所

左記時間区分を15分ごとに区切り実施します。

◆実施時間

水曜日、金曜日ともに同じ時間と場所となります。昨年と異なりますので、お間違えのないようお願いします。

◆時間

① 13時30分～14時30分
② 15時30分～16時30分

◆場所

福祉の里総合センター集会所
※右の日程で都合のつかない方は、毎週火曜日午後、国保診療所の通常診療時間（13時30分～16時30分）に各日4名まで接種可能です。偶数名でお申し込みください。

●接種料金

村民の方が国保診療所で接種される場合は1000円で、接種回数は13歳以上1回、13歳未満2回です。

また、村民の方で村外の医療機関で接種された場合は、医療機関で正規の料金を支払った後、印鑑と領収書を持参し保健福祉課へ申請してください。後日、助成金（1回2000円上限）が給付されます。

●事前予約・問い合わせ

予防接種は事前予約が必要です。ご不明な点は、お気軽にお問い合わせください。

◆受付時間

平日8時30分～17時15分まで

◆事前予約先

国保診療所 ☎ 52・2301

接種を希望される方は、早めの接種をおすすめします。

更別消防署と更別駐在所の『秋の火災予防運動』の実施について

10月15日から31日までの17日間、全道一斉に秋の火災予防運動が実施されます。更別消防署では、今年も昨年に引き続き更別駐在所長とともに、高齢者世帯を中心に住宅用火災警報器の作動状況の確認、防犯および交通安全啓発を行います。

訪問する際は、事前に更別消防署からご連絡しますので、ご協力をお願いいたします。

また、村内にて住宅用火災警報器の無償交換を行うと連絡があり、その後、実際に業者が訪問し住宅内を確認する事案が発生しております。更別消防署では、更別駐在所長と住宅用警報器の点検や防犯指導などを行っており、販売等を業者に依頼することはありません。電話や訪問があった際は、業者名や氏名、訪問の目的をしっかりと聞き、自宅内に入れないよう注意しましょう。

点検方法

①定期的な作動確認をしましょう。

点検ボタンを押すか、点検用のひもを引っ張る。

②故障または電池切れの場合は、交換しましょう。

警報器の作動確認をしても反応がない場合は、本体の故障もしくは電池切れです。警報器の本体または電池を交換しましょう。

※なお、住宅用火災警報器の電池の寿命は約10年とされています。定期の作動確認および10年を経過している住宅用火災警報器については交換をお願いします。



ご協力
お願いします



●問い合わせ とかち広域消防事務組合 更別消防署予防係
北海道釧路方面帯広警察署 更別駐在所

☎ 52-2201
☎ 52-3232

総合健診のスケジュールと検査内容

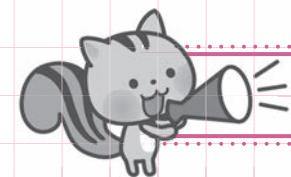
30分ごとに定員を設けた完全予約制です！

- 日程 10月29日(火)、30日(水)、31日(木)、11月1日(金)
12月9日(月)、10日(火)
- 受付時間 午前7時00分～午前11時00分(30分刻みの予約制)
- 場所 老人保健福祉センター
- 対象者 ①国民健康保険に加入されている今年度に19～74歳となる方
②国民健康保険以外の19～39歳の方(事業所健診を受診される方は対象外です)
③今年度に75歳以上となる方で、国保診療所の「高齢者健診」に申し込みをしていない方
(高齢者健診を受診される方は、胃がん検診のみ受けられます)
④国民健康保険以外の方で、今年度中に40～74歳となる方
※人間ドックを受けられる方は対象外です。
※北斗病院の「脳ドック」を申し込みの方は、がん検診のみ受けられます。

●検査内容と料金表

検 査 内 容		自己負担額		
		対象者①②	対象者③	対象者④
基 本 健 康 診 査	計測（身長・体重・腹囲）、尿検査、問診、血圧測定、血液検査、心電図検査、診察、眼底検査（該当者）、歯科検診	2,000 円	700 円	7,150 円
	肺がん検診（30 歳以上 胸部 X 線撮影・結核検診）	500 円	無料	500 円
	胃がん検診（30 歳以上 胃バリウム検査） ※飲食していなければ当日も申し込みができます。	1,700 円	500 円	1,700 円
	大腸がん検診（30 歳以上 便潜血反応 2 日法）	500 円	100 円	500 円
オプション	ピロリ菌検査（30 歳以上で過去に検査を受けたことのない方）	600 円		
	B 型肝炎検査・C 型肝炎検査 （40 歳以上で過去に検査を受けたことのない方、既往のない方）	各 500 円		
	前立腺がん検診（50 歳以上の男性）	800 円		
	エキノコックス症検診 （前回の検査から 5 年以上経過、または 1 度も受けたことのない方）	600 円		
	喀痰検査（40 歳以上で検査が必要と判断された方）	900 円		

10月29日、30日の10時00分～11時00分は託児があります。ご希望の方は申し込み時にお知らせください。



お申し込みはWEBで！

総合健診のお申し込みには、インターネットを利用したWEB申込も利用できます。
ご自宅で、簡単にお申し込みできますので、この機会にぜひご利用ください。



申込フォームはこちらから！

完全予約制のため、事前申し込みが必要となります。申し込みをしていない方には、総合健診の案内・問診票の送付はありませんので、ご注意ください。検査項目や内容、託児に関してご不明な点がある方、また、まだ申し込まれていない方は、保健福祉課までご連絡ください。なお、当日、都合によりキャンセルした場合でも、再度予約が可能ですので、ご連絡ください(希望の時間とならない場合もありますのでご了承ください)。

●申し込み・問い合わせ 保健福祉課保健推進係 ☎53-3000

各課・施設の電話／メールアドレス → 総務課 ☎52-2111 ✉sorumu@sarabetsu.jp
→ 企画政策課 ☎52-2114 ✉kikaku@sarabetsu.jp

★家族みんなで受診しましょう★

総合健診のお知らせです

vol.130 保健師 佐藤 咲絵

今年も10月末～11月上旬と12月に総合健診を行います。

健診を受けることで、見た目ではわからない健康の状態や生活習慣病のリスクを発見することができます。生活習慣病は、自覚症状がほとんどないまま進行し、心臓病や脳卒中、慢性腎臓病などの重い病気を発症する可能性が高くなります。普段から通院・検査をしている方でも健診を受けられます。健診では、治療している病気以外の検査も行うので、隠れている病気に気づくことができます。主治医と相談の上、ぜひ健診を受診してください。

年度内に満19歳となる方から受けられます！
若いうちからの健康チェックが大切です。

ポイント1 若い方も受けられる健診です！

更別村は、若いうちから血糖値や脂質の値が高い方が多く、30代から治療をしている方も少なくありません。

生活習慣病は突然発症するものではなく、何十年もの生活習慣の積み重ねで発症します。生活習慣の改善が必要な場合は、若い人ほど効果は早く得られます。

総合健診は、19歳から受けられます。自分のため、家族のために、若いうちから健診を受ける習慣をつけ、健康づくりに役立てましょう。

ポイント2 がん健診も受けられます！

総合健診では、現在の健康状態を確認する基本健康診査と合わせて、がん検診の受診をおすすめています。がんは日本の死因第1位で2人に1人ががんになる時代と言われています。がんは一貫して増加の傾向を示していますが、早期発見・早期治療により、約半数の方が完治することができます。

総合健診は、がんの中でも死亡数が多い「胃がん・肺がん・大腸がん」の検診や、「前立腺がん」の検診を1日で受けることができますので、この機会にぜひ受診してください。

ポイント3 さらべつ健康ポイントラリーの対象です！

さらべつ健康ポイントラリー事業は、村が実施する健康づくり事業をポイント化し、健康な生活習慣づくりのきっかけ作りを目的とした事業です。

基本健診と各種がん検診で、1ポイントずつもらえます。ぜひご参加ください！

総合健診で骨粗しょう症検診・歯科検診は受けられません

今年度より実施方法が変更となり、総合健診では骨粗しょう症検診と歯科検診は受けられません。骨粗しょう症検診は「乳がん・子宮がん検診/骨粗しょう症検診(令和6年度は7月実施済)」を、歯科検診は、歯科診療所で個別に検診を受けることとなりますので、お知らせします。

※歯科検診は、通年で実施しております。予約は、更別村歯科診療所(☎52-2128)へ直接お電話をお願いします。

変更点！



9/4 特殊詐欺に気をつけよう 防犯落語で学ぶ

農村環境改善センターでは、ボランティアすずらん会主催のふれあいサロンで、一般の方へも声をかけ三遊亭ろ好として活動する釧路方面本部帯広警察署の岡崎傑さんによる『防犯落語』が実施され、参加者は特殊詐欺や管内で発生している事案について、学びを深めました。



9/2 小学生が福祉を学ぶ 認知症サポーター養成講座

更別小学校児童が福祉の学習の一環として、社会福祉協議会による車いす体験と合わせ、地域包括支援センターの認知症サポーター講座『認知症ってなあに？～自分たちができることは何だろう～』を受講。症状などを学びサポーターのオレンジ色のリストバンドをもらいました。



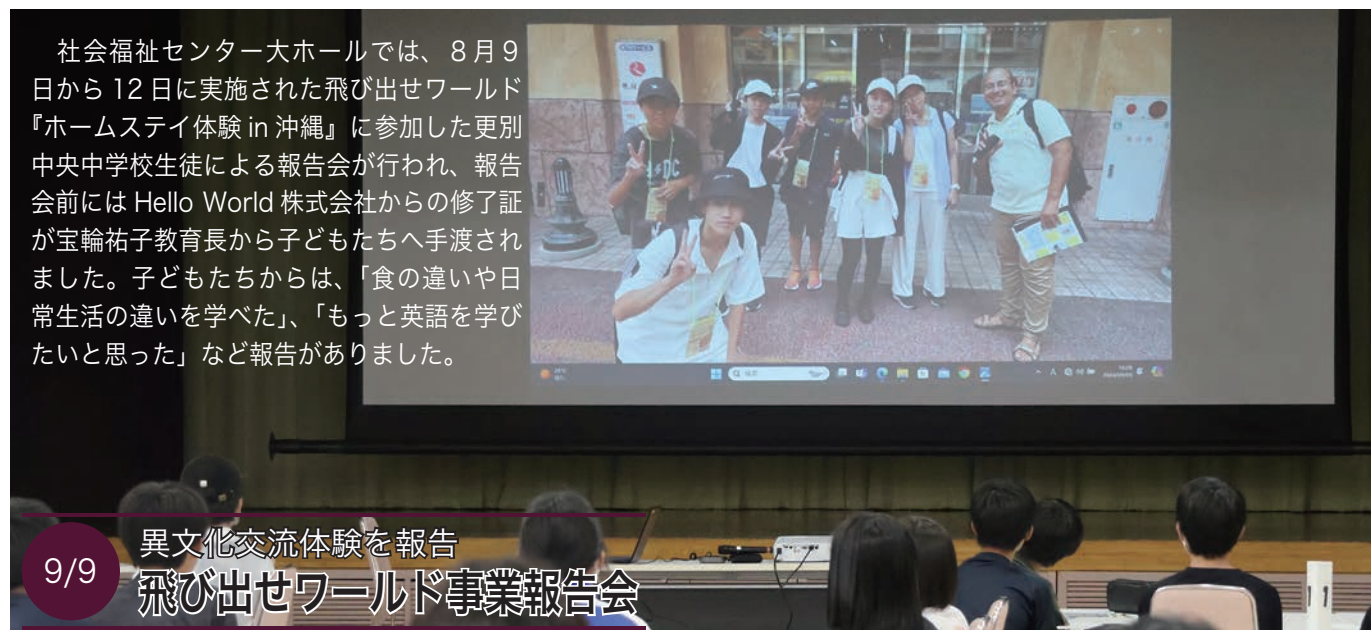
9/19 日本の伝統文化を学習 小学生が茶道体験

農村環境改善センター和室では更別小学校と上更別小学校の児童が、普段、学校では体験できない体験をと茶道サークル（宗像禮子代表）によるお茶会を体験。2つのグループに分かれ、日本の文化などの講話を聴き、また、お茶菓子とお茶をいただくお茶会を体験、伝統文化を学びました。



9/13 村の発展に尽力された方を祝う 第72回敬老会開催

ふるさと館で敬老会が開催され123名が出席。喜寿、米寿、白寿を迎えられた方への敬老祝金や記念品が代表者に贈呈され、代表し新敬老の阿部義昭さん（若葉町）が「本日はありがとうございます。これからも元気に住み続け村へ恩返ししたいと思います」とお礼のあいさつをしました。



9/9 異文化交流体験を報告 飛び出せワールド事業報告会

社会福祉センター大ホールでは、8月9日から12日に実施された飛び出せワールド『ホームステイ体験 in 沖縄』に参加した更別中央中学校生徒による報告会が行われ、報告会前にはHello World株式会社からの修了証が宝輪祐子教育長から子どもたちへ手渡されました。子どもたちからは、「食の違いや日常生活の違いを学べた」、「もっと英語を学びたいと思った」など報告がありました。



9月8日、認定こども園どんぐり保育園園庭では、「第21回どんぐりまつり」が開催されました。
お祭りは、保育園児による太鼓演奏で始まり、続いて園児が手作りしたおみこしを保護者が担ぎ、その後ろをおそろいの法被を着た園児が元気に練り歩きました。
昨年に続き乱拍子（札幌市）の太鼓演奏やひよっとこ、獅子舞演舞もあり、会場を大いに盛り上げました。
学童のおやつや、手作りゲームコーナー、ウォータースライダーに保護者が焼いたピザや焼きそばも出店され、笑顔溢れるお祭りとなりました。

村のわだい
8 days
VILLAGE TOPICS



9/2 豊作を願い 上更別神社祭で子供御輿

上更別神社で、上更別神社秋季大祭が晴天のもと、挙行されました。今年も法被を着た上更別小学校の児童と認定こども園上更別幼稚園の園児が子供みこしと、手作りみこしを担ぎ、神社境内を出発。「わっしょい、わっしょい」とかけ声をかけながら、上更別市街地を元気よく練り歩きました。また、みこしの後には、境内の土俵で恒例の子ども相撲が行われ、上更別小学校長澤啓二校長の「はっけよーいのこった！」の声で児童たちが相撲をとり、力比べをし、秋の1日を楽しみました。



9/1 今年も盛況に 上更別豊年踊り開催

上更別福祉館駐車場で、上更別豊年踊り実行委員会（飯沼翔吾会長）主催の『上更別豊年踊り』が今年も盛況に開催されました。午後6時30分、飯沼会長の「今年も開催でき嬉しく思います。皆さん楽しく踊ってください」のあいさつで子供盆踊りがスタート。続いて民謡友の会とさらべつかしわ太鼓の北海盆唄にあわせ大人の盆踊りが実施され、多くの家族連れが参加しました。会場では上更別区の方のおでんや焼き鳥などの出店もあり、また、盆踊り参加者には景品が配られ会場は賑わいました。

9月2日（月）には例年実施している交通安全旗の波作戦が実施され、117名が参加しました。西山村長と生活安全推進協議会宗像弘文会長は「秋になり、日没も早まっています。農繁期の車両事故には気をつけてほしい」とあいさつしました。



交通安全旗の波

9月4日（水）に更別幼稚園で今年度第2回目の交通安全教室が実施され、こぐまクラブのお母さんたちと交通安全ルールを再確認したあとは更別市街地を実際に歩き、信号の見方や安全確認の方法、横断歩道の渡り方を確認。交通ルールを学びました。



更別幼稚園交通安全教室

9月5日（木）に認定こども園上更別幼稚園で今年度第2回目の交通安全教室が実施。同園教諭により紙芝居を使った交通安全ルールを再確認したあとは上更別市街地を実際に歩き、安全確認の方法や横断歩道の渡り方を確認、交通ルールを学びました。



認定こども園上更別幼稚園交通安全教室

交通安全を再確認

9月に入り、村内の幼稚園などで交通安全を学ぶ取組が行われました。これから冬に向け日没が早まり、交通事故が起こりやすくなります。ご家庭や職場などで、お互いに注意を呼びかけて、交通安全を守りましょう。

表 百歳を祝って 彰 伊藤 博子 さん



毎年、老人福祉法第5条第3項に規定する老人の日の記念事業として、内閣総理大臣から、その年度に百歳を迎える方に対するお祝い状と記念品贈呈が行われています。

本村では、大正13年12月生まれの伊藤博子さんが該当し、9月13日、岸田文雄内閣総理大臣からのお祝い状と記念品の贈呈伝達式が、同日ふるさと館で行われた更別村敬老会開会前の時間で実施され、敬老会参加者が見守る中、西山猛村長から伝達されました。

西山村長は「これまでのご貢献とご長寿をお祝いし、また多年にわたり社会の発展に寄与された方に感謝し贈られるお祝い状と記念品の銀杯です。本日はおめでとうございます」と手渡し、伊藤さんは「皆様のおかげです。ありがとうございます」と受け取りました。

10月20日(日)
10時開始

うまいが集結！

入場無料・雨天決行

さらべつ大収穫祭2024を開催

さらべつ大収穫祭2024では、今年もさらべつの『食』を結集し、多くの方に地場の味覚を楽しんでもらうとともに、さらべつの農畜産品や特産品をPRします。食コーナーでは、毎回大人気の「さらべつ和牛のステーキ」と「さらべつ和牛の大鍋」が、今年は『麦音』の馬淵料理長の監修で数量限定で実演販売！

また、JAさらべつ青年部が村内のお店とコラボして販売する「カレーチャウダー」、「かぼちゃのシュークリーム」や、商工会女性部の「おでん」など多彩なメニューが勢ぞろいします。

そのほか、JAさらべつ青年部の新鮮野菜（メークイン、小豆、金時、ゴボウ、タマネギ）販売や、更別農業高等学校生徒による「サラコッタ」など特産品販売もありますので、ぜひお誘いあわせのうえ、お越しください。なお、役場駐車場より臨時無料バスを運行いたしますので、ご活用ください。

詳しくは村ホームページをご確認ください。



●問い合わせ

さらべつ大収穫祭実行委員会事務局（ふるさと館内） ☎ 52-2211

日時

10月20日（日） 10時00分～14時00分

場所

更別村ふるさと館
※雨天決行です。

臨時無料バス運行

9:30～14:00

【役場前・会場（ふるさと館）】

食ブース

e-tonne、商工会工業部会、Kitchen car eachday、商工会女性部、小柳食品、更別農業高等学校、商工会青年部、さらべつ産業振興公社、ちゃあば

ステージ

HBCラジオ人気パーソナリティ『YASU』スペシャルバラエティショー、『ピエロのぐっち』スペシャルバラエティショー、さらべつパトメイツ、さらべつかしわ太鼓、お楽しみ抽選会

ファミリー

ふわふわ遊具、こどもゲームコーナー、木製遊具コーナー、テーブルマジックコーナー etc

令和7年4月

更別村の奨学金返済支援制度が始まります！

村では、移住・定住施策として、村内に居住し、令和7年4月1日以降に正社員として採用された方などを対象に、在学中に貸与を受けた奨学金の返還支援制度の創設を予定しています。

令和7年4月1日以降の採用を予定している場合は、事業所への就職のメリットの1つとして求人活動にご活用ください。（村外事業所への就業は半額助成）
なお、村の令和7年度予算は、令和7年3月の村議会で決定することから、「実施予定」であることにご留意願います。

対象は？

次の条件をすべて満たす方です

◆申請時に更別村に住居登録をしている方で、3年以上継続して居住する見込みのある方

◆令和7年4月1日以降に事業所（村外含む）に就業（期間の定めのない労働契約を締結）する方、若しくは起業した方（年齢制限なし）

◆大学等（※1）在学中に貸与を受けた奨学金（※2）の返済を行う方

◆村税等の滞納がない方

◆公務員以外の方（村役場職員は対象）

（※1）学校教育法に基づく大学、短期大学、大学院、高等専門学校、専修学校、高等学校

（※2）独立行政法人日本学生支援機構または地方公共団体が貸与する学資金、その他村長が認める資金

助成内容はこちらです！お気軽にご相談ください

村内の事業所にお勤め、または起業した方・・・最大 **360万円**
（村内に本支店のある事業所など）（3万円×12か月×10年）

村外の事業所にお勤めの方・・・最大 **180万円**
（1万5千円×12か月×10年）

実際の返済額と上記額の低い金額を助成

助成期間 最長 **10年間**（120か月）

●問い合わせ
企画政策課地域開発係 ☎ 52-2114



募集 自衛官の募集のお知らせ

詳しくはお問い合わせください。

募集種目	応募資格	受付期間	試験日
防衛大学校学生 一般	18歳以上21歳未満 ※高卒者（見込）または高専3学年次修了者（見込）	10月17日（木）まで	1次 11月2日（土） 2次 11月30日（土）～12月4日（水）のうち指定する日
自衛官候補生	18歳以上33歳未満 ※32歳の方は、採用予定月の末日現在、33歳に達していない方	11月5日（火）まで	11月10日（日）

問 自衛隊帯広募集案内所
（帯広市西5条南14丁目13 NC サウスビル）
☎ 23-8718
✉ obihiro.pco.tokachi@rct.gsdf.mod.go.jp

あおぞら共済のご案内
とかち勤労者共済センター（愛称：あおぞら共済）は、十勝管内事業所に働く皆様の福利厚生のため、市町村からの負担金を受け、個々の事業所では実施困難な福利厚生事業や給付事業を行っています。詳しくは、お問い合わせください。
問とかち勤労者共済センター
☎ 22・6186

みんなチエック！北海道最低賃金改定
北海道内の事業場で働く全ての労働者（会社員、パート、アルバイトの方、学生など）およびその使用者に適用される北海道最低賃金が10月1日に改定されました。
● 時間額 1010円
● 効力発生年月日 令和6年10月1日
※最低賃金には精皆勤手当、通勤手当、家族手当、臨時に支払われる賃金および時間外等割増賃金は算入されません。※最低賃金額以上の賃金を支払

国民年金

年金相談は事前予約を ご活用ください

年金事務所では、年金相談や年金請求手続き相談の事前予約を行っています。ご予約されることで、ご都合に合わせてスムーズな相談ができ、相談内容にあったスタッフが丁寧に対応します。また、老齢年金請求に関する手続きにはインターネットからの予約が可能です。夜間・休日にも受付しておりますので、ぜひご利用ください。

問 北海道労働局
労働基準部賃金室最低賃金係
☎ 011・709・2311
払わない場合は、最低賃金法違反として処罰される場合があります。
※特定の産業（「処理牛乳・乳飲料、乳製品、糖類製造業」、「鉄鋼業」、「電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業」、「船舶製造・修理業、船体ブロック製造業」）で働く方には北海道の特定（産業別）最低賃金が適用されます。

- 予約専用電話番号
☎ 0570・05・4890
☎ 03・6631・7521
（050で始まる電話番号からおかけになる場合）
- 予約受付時間
・ 月～金曜日
9時00分～16時00分
土曜開所日
10時00分～15時00分
・ 延長開所日
9時00分～18時00分
- インターネットからの予約
老齢年金、障害年金、遺族・未支給年金の手続きを希望される方は、インターネットから来訪の予約が可能です。
・ 受付時間
8時00分～23時30分
※老齢年金請求書の受付は誕生日の前日から可能です。
- その他
ご予約の際は、マイナンバーまたは基礎年金番号のわかる年金手帳や年金証書をご準備ください。また、予約相談希望日の前日まで受付していますが、混雑状況によってはご希望に添えない場合がありますので、お早めにご予約ください。

問 帯広年金事務所
住民生活課戸籍窓口係
☎ 21・1511
☎ 52・2112

村からのお知らせ

Information from the Village

各種アイコンの説明

📢 = お知らせ 🏠 = 健康・福祉 👤 = 募集 💰 = 税金 📄 = 国民年金

日とき 所場所 対対象 料料金 定定員 申申し込み 問問い合わせ
電電話番号 ファックス メールアドレス

行政に対するご意見やご要望などを、ハガキ・Eメールなどでお寄せください。
※ハガキは3か月ごとに広報紙へ折り込みしています。

お知らせ

北海道警察公式 防犯アプリについて

北海道警察は警察公式防犯アプリ『ほくとポリス』を導入しています。
ちかん撃退・防犯ブザーや、現在地送信、防犯マップなどの機能があり、マイエリアに登録することで、エリアに係する防犯情報や事案の情報を確認することができます。この機会にご登録ください。
・ ほくとアプリQRコード
・ アイフォン用



問 帯広警察署生活安全課
☎ 25・0110

障がい者雇用促進 フェア2024開催

十勝管内の障がい者の方の雇用促進を図るため、「障がい者雇用促進フェア2024」として合同就職面接会を開催

ほっかいどう こどものいけん募集

北海道では、令和6年12月20日（金）まで、インターネットアンケートで「みなさんの意見を教えてください！」「ほっかいどうこどものいけん」を募集しています。
詳しくは「ほっかいどうこどものいけん」で検索いただくか、左記URLを参照ください。
● 詳細ページ
<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/kms/kodomoiken/keikaku.html>

問 北海道子ども政策企画課
☎ 011・206・6309

北海道地域防災マスター 認定研修会開催

北海道では、防災に対する心構えなどを多くの方に知っていただくため、ボランティアにより地域防災活動に取り組んでいただく、また、災害時には地域の防災リーダーとして活躍いただく『北海道地域防災マスター』の育成に取り組んでいます。
北海道地域防災マスターの認定研修会を開催いたしますので、お知らせします。（定員80名）
日 11月9日（土）
10時00分～17時00分
所 帯広大谷短期大学
（音更町希望が丘3番地3）
対 どなたでも可
料 無料
申 メールまたはFAX
10月15日（火）まで申込
☎ 22・0185
✉ tokachi.chisei1@pref.hokkaido.lg.jp
※詳しくはお問い合わせください。

問 十勝総合振興局地域創生部
危機対策室
☎ 26・9026

B型肝炎訴訟 帯広説明会開催

B型肝炎訴訟北海道弁護団では、B型肝炎訴訟について正確な情報を伝えるため、全道で説明会を開催しています。この機会にぜひ相談ください。
日 11月9日（土）
13時30分～15時ごろ
所とかちプラザ講習室402
（帯広市西4条南13丁目1）
対 どなたでも可
料 無料
※事前の予約は不要ですので直接会場にお越しください。

問 B型肝炎訴訟北海道弁護団
倉本・平井法律事務所
☎ 050・3786・1570

建設業退職金共済制度 加入促進強化月間

建設業退職金共済は、建設現場で働く労働者のための、国の退職金制度です。
掛け金の一部免除や転職時は企業間を通算して計算するなど、安心で有利な手続きが簡単な共済制度となりますので、加入ください。
詳しくは、お問い合わせください。

問 独立行政法人
勤労者退職金共済機構
建設業退職金共済事業本部
☎ 03・6731・2866

税金

納期限のお知らせ

村・道民税第3期、国民健康保険税第4期納期限は10月31日（木）です。
納税には便利で確実な口座振替をご利用ください。
問 住民生活課税務係
☎ 52・2112

防災さらべつメール

防災行政無線の内容をメールで配信中
QRコードを読み取るか下記にアクセスください
<https://plus.sugumail.com/uss/sarabetsu/home>

北海道 更別村
Facebook&Instagram
QRコードを読み取って
フォローをしよう！

更別村コミュニティ・スクール

6年目、「更別村CSアクションプラン」の具体的な取組をご紹介します

◆第1回学校運営協議会およびCS委員会

4月30日（火）、各学校運営協議開催後、CS委員会が開催されました。今年度特に重点として取り組んでいくのが、「自分を大切にできる子供」「失敗から学べる子供」の具現化に向けて、子どもの自己肯定感を高めるために昨年度の話し合いをもとに具体的な取組につなげること、「チャレンジする子ども」「根気強くがんばる子ども」の具現化に向けて「部活動の地域移行改革」の基本的な考えを学ぶことが確認されました。

例：子ども（小学生）が「明日学校に行きたくないな・・・だって水泳学習があるんだもん。泳げないし・・・」
＜グループワークではこんな意見も！＞

「そうなんだね。」「苦手なのに練習してえらいね。」「じつは、ママも小学生のとき、苦手で泳げなかったんだよ。」「一緒にプールへ行って練習しようよ。」などの声かけをするなどの意見が出されていました。

また、受け止める。認める。共感的な言葉を示す、はげます、出来るようになったことをほめる、などの考えが出されていました。

●問い合わせ 教育委員会社会教育係 ☎ 52-3171

コミュニティ・スクール（CS）は、学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支えていく「地域とともにある学校づくり」を進める仕組みです。

◆CS委員会と学校運営協議会の合同研修会

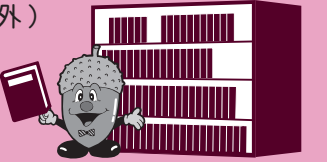
8月26日（月）、CS委員会及び学校運営協議会の合同研修会が開催されました。前半は、講演テーマ「部活動地域移行への改革」と題し、中札内教育委員会部活動地域移行コーディネーターの高橋慎氏を講師に学習しました。高橋氏は、国のガイドラインや道の推進計画、十勝の動きについて説明したほか、中札内村の取組を紹介しました。「部活動地域移行を進めるためには、地元の大人たちが地元の子どもたちのために真剣に議論することが大切」と話されました。後半は、「子どもの自己肯定感を高めるには」というテーマで5つのグループに分かれてグループワークを行いました。考えを交流し、また、ロールプレイ（役割演技）をしながら楽しく練習しました。



更別村農村環境改善センター図書室だより

本ごよみ

開館時間 9時30分～18時00分
休館日 火曜日および祝日（日・月・土以外）
住所 更別村字更別南2線96番地11
農村環境改善センター内
電話 52-3171



今月の展示

- 一般書コーナー
『快適な暮らしの本』
- 児童書コーナー
『あきのえほん』
『ハロウィーンのエほん』



ハロウィーンかべ飾り

10月16日（水）から10月31日（木）まで、図書室前の廊下にハロウィーンのかべ飾りを展示します。改善センター開館中は自由にご覧になれますので、写真撮影など、お楽しみください。

今月の読みきかせ

10月19日（土） 11時00分～11時30分

- 『Good Morning, Hedgehog』
（英語で読みきかせをします）
- 『はりねずみくんのねがいごと』



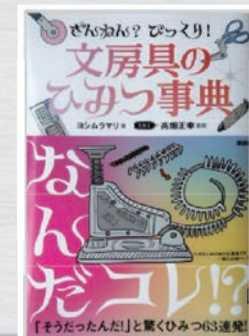
新着図書案内

えほん

したきりすずめ （いもこ ようこ）	まねこ （かのう かりん）	にゃんこもち （ア）	ガスパール ベネチアへいく ・グッドマン （ア）	ばったのたんちゃん うまれたよ！ （ねもこ まゆみ）	ねえねえ なに？ （ピクサー）	ちよびりながもち （ヨシタケ シンスケ）	にんじやきんじや （川之上 英子）	まねこ （ピクサー）	まねこ （ピクサー）	まねこ （ピクサー）	まねこ （ピクサー）
----------------------	------------------	---------------	-----------------------------------	----------------------------------	-----------------------	-------------------------	----------------------	---------------	---------------	---------------	---------------

今月のおすすめ本

『ざんねん？びっくり！
文房具のひみつ辞典』
ヨシムラ マリ / 著
身近な文房具の成り立ちや進化の過程を紹介する1冊。



児童文学・学習書ほか

和菓子のおひみつ （ひみつ）編集部	知るぞ楽しい！ （和菓子のおひみつ）編集部	いっけはつた （岡田 淳）	よびこま （岡田 淳）	1〜4 （稲葉 茂勝）	狙われた国と地域 （稲葉 茂勝）	みんなが知りたい！ ファンタジーのすべて （ファンタジーのすべて）編集部	夜ふけに読みたい 森と海のファンタジー （ファンタジーのすべて）編集部	図書館にまいこんだ （こどもの）編集部	こどもの超入門 大質問編集部	夜ふけに読みたい 森と海のファンタジー （ファンタジーのすべて）編集部	天才の光と影（高橋 昌一郎）	卒母のために （田中 千絵）	やってみよう50のこと	絶海 英国船 （デイヴィッド・グリン）	ハートランド／養生 （池田 亮）	美しい夜 （中山 史花）	孤独な星のよう （池澤 春菜）	女の子たち （小林 エリカ）	風船爆弾をつくる （御池 鮎樹）	よわな世界のサバサバ （御池 鮎樹）	グレイスの傷（千早 茜）	さまよえる神剣（玉岡 かおる）	続 さくら友編 （椎名 誠）	失踪願望 （椎名 誠）
----------------------	--------------------------	------------------	----------------	----------------	---------------------	--	---	------------------------	-------------------	---	----------------	-------------------	-------------	------------------------	---------------------	-----------------	--------------------	-------------------	---------------------	-----------------------	--------------	-----------------	-------------------	----------------

文学・一般書

和菓子のおひみつ （ひみつ）編集部	知るぞ楽しい！ （和菓子のおひみつ）編集部	いっけはつた （岡田 淳）	よびこま （岡田 淳）	1〜4 （稲葉 茂勝）	狙われた国と地域 （稲葉 茂勝）	みんなが知りたい！ ファンタジーのすべて （ファンタジーのすべて）編集部	夜ふけに読みたい 森と海のファンタジー （ファンタジーのすべて）編集部	図書館にまいこんだ （こどもの）編集部	こどもの超入門 大質問編集部	夜ふけに読みたい 森と海のファンタジー （ファンタジーのすべて）編集部	天才の光と影（高橋 昌一郎）	卒母のために （田中 千絵）	やってみよう50のこと	絶海 英国船 （デイヴィッド・グリン）	ハートランド／養生 （池田 亮）	美しい夜 （中山 史花）	孤独な星のよう （池澤 春菜）	女の子たち （小林 エリカ）	風船爆弾をつくる （御池 鮎樹）	よわな世界のサバサバ （御池 鮎樹）	グレイスの傷（千早 茜）	さまよえる神剣（玉岡 かおる）	続 さくら友編 （椎名 誠）	失踪願望 （椎名 誠）
----------------------	--------------------------	------------------	----------------	----------------	---------------------	--	---	------------------------	-------------------	---	----------------	-------------------	-------------	------------------------	---------------------	-----------------	--------------------	-------------------	---------------------	-----------------------	--------------	-----------------	-------------------	----------------

このトキ

株式会社 山内組

いがらしゆうと 五十嵐友人さん（足寄町出身）
みやもと はると 宮本 晴都さん（帯広市出身）

広報さらべつでは、村で活躍している方や頑張っている方をご紹介します。今月号では、株式会社山内組に今年度採用され、元気に勤務しているお二人にインタビューしました。仕事に真摯に向きあうお二人をご紹介します。

五十嵐さんに質問！

★仕事の内容は？

土木の工事現場で作業を指揮する仕事です。

★半年経って仕事への思いは？

怪我や体調を崩さないように自己管理に気をつけています。

★更別村のお気に入り？

翡翠楼のチャーハン

★趣味は？

お風呂で歌うのと、温泉が好きです。

★地域の皆さんへ

メッセージをどうぞ！

早く仕事を覚えられよう頑張りますので、よろしくお願いいたします。



ご褒美は甘いものを食べることです。



宮本さんに質問！

★仕事の内容は？

道路改良工事や管水路工事など土木工事の現場管理です。

★半年経って仕事への思いは？

自分のことばかりを考えず、次に何をすべきか考える様に気をつけています。

★更別村のお気に入り？

ニシヤマのクッキーシュー

★趣味は？

友人との釣りです。

★地域の皆さんへ

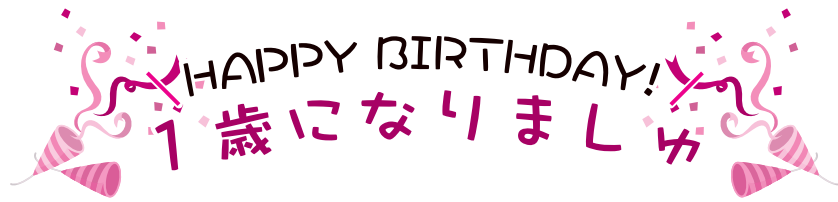
メッセージをどうぞ！

新卒でまだ右も左もわかりませんが、地域や職場に貢献できる様、精一杯頑張りますのでよろしくお願いいたします。



一級土木施工管理技師補取得を目指しています。ご褒美はアイス！





戸籍の窓口

誕生おめでとう

お悔み申し上げます



9/13

さらべつスモモの里では、来年度へ向けた防除作業がドローン T50 を活用し実施されました。ドローンでの空からの防除作業は今年度より実験的に開始され、今年は花が咲く頃、収穫前、収穫後の3回実施されました。

ぱ・ち・り

地域安全ニュース

■更別村の交通死亡事故死ゼロ記録
2,288日(9月30日現在)

■地域安全運動のお知らせ

『全国地域安全運動が実施!』

10月11日(金)から20日(日)は、「全国地域安全運動～安心安全なまちづくりの日～」です。LINEなどのSNSを利用した「SNS型投資・ロマンス詐欺」、身に覚えのない料金を請求するなどの「架空料金請求詐欺」、行政機関の職員を装い還付金などの名目でATMに誘導する「還付金詐欺」などに多くの方が被害にあっています。

突然の電話でお金を要求されたら、相手が誰であろうと電話を切り、周りの方に相談するか、警察相談電話『#9110』に連絡をしてください。

家族や地域の支え合い、助け合いで、特殊詐欺の被害を防ぎましょう。

人の動き

2024年9月1日現在

※() 内の数字は前月比

総人口
3,080人
(-1人)

男性
1,514人
(±0人)

女性
1,566人
(-1人)



世帯数
1,360世帯
(±0世帯)

